



江戸時代から昭和初期にできた商家や蔵が立ち並ぶ富田林市の寺内町地区。今月9日、街おこしイベントとして地元の飲食店や団体が自慢の鍋を振る舞う「新春初鍋めぐり」があり、約3300人が訪れた。芦田書店の店長、山室真理さん(67)も実行委員会の役員をした。「地元がにぎわうために出来ることをしたい。大勢の人が訪れてくれるのはうれしい」と声を弾ませた。

芦田書店

(富田林市)



地元書籍のコーナー前で石上露子の看板を手にした山室真理さん

地元書籍に力街づくりに貢献

一人娘だった山室さんが短大卒業後に20歳で店を継いだ。最初は母の良子さんが手伝ったが、やがて一人で店を切り盛りするようになった。

短歌好きだった父は晩年、寺内町にある旧杉山家住宅に通った。杉山家は酒造業を営む地主で、江戸前期に建てられた住宅は国の重要文化財に指定されている。この家に住んでいたのが明治後期の文芸誌「明星」で活躍した歌人、石上露子(本名・杉山孝、1882~1959)だ。杉山家の長女として生まれ、与謝野晶子と同時代に短歌や詩を多く発表した。

山室さんは2000年ごろ

から地元の書籍の販売に力を入れる。街の本屋の使命と考え、中心に据えたのが露子に関する本だった。「露子さんは晩年、父とも交流があった。子どもの頃は、杉山家に露子さんという歌人がいたことすら知らなかったが、父を思い出す存在でもあり、本を置きたかった」と振り返る。

「ために必要な一冊」と考へ、中央公論新社と交渉し、04年に2500部を全て買い取る条件で第2版を刷り替えた。同社編集総務部によると、書店からの注文で増刷し、全て買い取ってもらうケースは珍しいという。

寺内町ではいま、町家の風情を生かしたカフェなどが次々にできている。入居希望者に空き家をあっせんする有限責任事業組合「富田林町家利用促進機構」によると、地域の店舗数は09年度に13店だったが、10~14年度に41店が新たにオープンした。山室さんは「ここで半世紀ほど経営してきたが、露子さんを生んだ寺内町の本屋として街づくりに貢献できれば」と意欲を見せた。

「優」や「い」(今江祥智、理論社)

この1冊

30代の頃、タイトルにひかれて何げなく手に取りました。画家の主人公と小学生の娘が、妻が離婚して家を出た後、2人で暮らす物語です。料理や洗濯など慣れない家事に奮闘する父と、寂しくても前を向く娘の姿が描かれ、そんな2人を周囲の人たちが、大学教授の仕事を紹介したり、家に遊びに行ったりして、さりげなく助けてくれる。主人公が知人からもらった絵はがきに書かれたフランスのルイ・アラゴンの詩が印象に残っています。《汽車は出てゆく 人生も汽車も 小刻みに揺れる…》

私自身、父を亡くした後、必然的に本屋をすることになりましたが、色んな人に出会い、助けられて、店を続けることができました。今月も本屋に興味があるという20代の女性がネット発信や選書コーナーを手伝いたいと言ってくれました。人が、自分の良いところを見つけてくれる。そんな優しさを大切にしながら、これからも詩のように歩んでいきたいです。(店長の山室真理さん談)

富田林市本町14の13。日曜定休。☎0721・23・2816



堺市南区 奥野陽子さん
地域の新聞人の小組で月1回絵手紙の集まりがあります。季節の花、野菜や果物を持ちよりティータイムをほさんで思い思いにおしゃべりをしながら抽いていく。その中で戦争法のこと、消費税のこと、最近ではマイナンバーのこと等々、もちろん50条廃止の署名もお願いしましたよ！

枚方市 菊川和栄さん
保育所のバザーに新婦人まつり、後援会まで皆様の意見を参

東大阪市 福本君代さん
明けておめでとうございませう。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。年々経営が苦しくなっておりましてが民商の皆様にご協力いただきながら日々がんばっております。今年は少しでも売上がのびることを願ひ、商工新聞も毎月読んで皆様の意見を参



全国各地の中華街にある関帝廟は、三国志の「関羽」をまつた中国の商売繁盛の神様。2月は春節で賑わいます。写真の横浜関帝廟も提灯が飾られ正月気分。

守口民商 伊川 輝さん

つりとバザーが続き、出品に追われています。2月に地域、3月に隣町の民商バザーと控えており、出品を依頼されているので常に押入れをひっかきまわっています。でもバザーはごも人気で売れるのも買つのも楽しいですね。

考にしていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

富田林市 富田里子さん

以前、漢字クイズのヒントはこの商工新聞の記事の中にあります。よいお年でありますようお祈り致します。

●わたしの撮ったおき

漢字クイズ

□に漢字を入れて上から読んで、3文字熟語を完成させてください。

独→□→信
法→□→安
書→□→内

過→激→動
熱→戦→乱
大→地→域

松本洋一郎(吹田市)
水野 道尚(松原市)
佐倉和輝(門真市)
有田 清五(堺市中区)
数 洋子(岸和田市)

◎前回の解答

◎当選者(敬称略)

正解者の中から抽選で、5名の方に図書カードをお送りします。2月15日までに、ハガキで大阪商工新聞宛にお送りください。